

令和6年度 第4回梅坪台地域会議 会議録

■ **日 時** 令和6年7月9日（火） 午後7時～午後8時45分

■ **場 所** 梅坪台交流館 2階 大会議室

■ **出席者**

＜委 員＞	岩崎 洋平	岩松 初男	杉浦 隆
	鈴木 重久	鎮西 和也	長江 秀昭
	松川 幸江	山村 史子	依田 武人
＜交流館＞	杉山 浩子（梅坪台交流館 館長）		
＜事務局＞	松下 誠（地域支援課 副課長）	大平 直樹（地域支援課 担当長）	
	吉村 亜美（地域支援課 主事）		

■ **欠席者**

＜委 員＞ 川井 圭子

■ **内 容**

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 報告・協議事項
 - （1）地区コミュニティ会議関係について（報告）
 - （2）地域課題について（協議）

■ **議事内容（要約）**

3 報告・協議事項

（1）地区コミュニティ会議関係について（報告）

- ・青少年育成委員会…梅販売の収益金を中学校に寄付。
7月27日から一週間、ラジオ体操を実施。
- ・福祉・健康委員会…9月7日シニア向け講座で、血管・血圧測定の大切さを周知。
- ・広報委員会 …7月15日ふれあいだより発行。
- ・まちづくり委員会…7月20日避難所開設マニュアルの伝達式。
8月末～9月頭の防災週間に合わせた啓発チラシ配布の準備中。
- ・その他 …11月3日のふれあいフェスタのクロージングセレモニーでは、
じゃんけん大会を行う予定。

（2）地域課題について（協議）

今後地域会議で深掘りしたい課題の本来の目的や、深掘りする前に知りたい地域の情報について話し合った。内容は別紙のとおり。

■ **今後の予定**

令和6年度第6回梅坪台地域会議

9月10日（火）午後7時 ～ 梅坪台交流館大会議室にて

課題① 地域と子どもとのつながり

○課題を解決することで…

「このまちで生まれて良かった」「住み続けたい」「離れていても大切」と子どもたちが思うことができ、梅坪台地域に定住してほしい。

○手段は…

- ・子ども会が地域と密着する
- ・子ども会のあり方（従来の伝統継承や学校外での学びという機能、役員の担い手等）を見直す
- ・長期間かけて子どもと地域の大人が顔の見える関係を築く
- ・子どもと関わりたい大人を募る
- ・「ふるさと」と思えるような、誰もが参加できる活動をする（例）巫女舞、太鼓

○現状は…

- ・PTA・子ども会離れが進んでいる
- ・地域の環境美化活動に子どもが参加しない
- ・子どもとつながっている大人は、地域で役がある人のみ
- ・以前行っていたイベント・伝統行事が無くなった
- ・習い事等で子ども本人が忙しく、親は共働きが当たり前

課題② 生活環境（地域の緑化、桜並木、竈川周辺等）の整備

○課題を解決することで…

地域住民（特に高齢者や子ども）が生活しやすい環境をつくりたい。

○意見

- ・課題①と合わせて考えられるかも
- ・街路樹のある部分は、自転車道にする方が有意義だと思う
- ・街路樹整備は、歩行者の日陰確保か、交通安全面で運転者等の見通し確保どちらが優先か
- ・竈川周辺等の整備により、子どもが遊べる環境ができるとよい
- ・公園のベンチを増やし、高齢者や子どもが交流する場になるとよい

課題③ 公共交通機関の整備

市内で梅坪台地域は恵まれていること、地域で解決できる課題は限定的であることから、他2つの課題を優先して検討していくこととする。

次回地域会議までに調査すること（担当委員）

- ・公園に限らず、地域の人が集える場所（全員）
- ・子ども会の実態や抱えている要望（鎮西）
- ・自治区の実態や抱えている要望（鈴木）